

森友文書改ざん：「安倍政権窮地へ意図的に変な答弁では」



毎日新聞

2018/03/19 19:25

 シェア

 シェア

 ツイート

 シェア

 メール

参院予算委 自民・和田氏が太田理財局長を攻撃

19日の参院予算委員会で、自民党の和田政宗氏が財務省の太田充理財局長を攻撃し、太田氏が気色ばんで反論する場面があった。

太田氏は文書改ざん問題の担当局長。16日の同委では、改ざんの背景に首相答弁の影響があったかを問われて「政府全体の答弁は気にしていた」と答弁。これは「財務省だけの問題」に議論を封じ込めようとする首相官邸や与党の筋書きからは外れたものだった。





© 毎日新聞 参院予算委員会で自民・和田政宗氏の質問に声を強めて答弁する財務省の太田充理財局長...

和田氏は19日の同委で「まさかとは思いますが、太田理財局長は民主党政権時代に野田総理（佳彦前首相）の秘書官も務めていて『増税派』だから、アベノミクスをつぶすために、安倍政権をおとしめるために意図的に変な答弁をしているんじゃないですか」と「質問」した。

和田氏が話す間、太田氏は頭を激しく振り続け、答弁の際には顔が紅潮して怒りを隠せない様子。「私は公務員として、お仕えた方に一生懸命お仕えすることが仕事なので、それを言われるとさすがにいくらなんでも、そんなつもりは全くありません。それはいくらなんでも、それはいくらなんでも...ご容赦ください」と声を震わせた。

共産党の小池氏「言語道断だ どう喝的質問だ」